

# 教団新報

定価 1部150円(本体137円+共214円)  
予約購読料 1年分 千円 5,350円  
紙代のみ 3,750円  
振替 00140-9-145275  
本紙を購読ご希望の方は、前金を  
そえて、お近くのキリスト教書店  
へお申し込み下さい。  
教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団  
169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18  
日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546  
FAX03(3207)3918  
URL http://uccj.org  
発行人 秋山 徹  
編集主筆 嶋田 恵 悟  
印刷所 株式会社きかんし



山梨教会 (東海教区)

## クリスマス メッセ 新しく創造される

### ガラテヤの信徒への手紙6章15節



及川 信

### プレゼント

クリスマスはキリスト教徒のお祭りのはずなのに、この国では家族でケーキを食べる日だとか、楽しい宴会の日だとか、恋人同士のデートの日だとかで定着している。そして、クリスマスにはプレゼントをする習慣も定着しているようだ。この習慣はいつ何処始まったかは知らない。でも、きっと神様から始まったのだと思う。「とてもとてもこんなものを私は受け取れません」という言葉がある。プレゼントを受け取ることは嬉しいことであるに違いない。でも、時にそれは恐ろしいことだと思う。特に神様からのプレゼントを受け取ることには、本心に恐ろしいことではないだろうか。神様にとっても、そうなのだと思う。

### マリヤ、ヨセフ

マリヤは、受胎告知をする天使の挨拶を聞いたとき、戸惑い、考え込んだ(ルカ1:29)。そして、「どうしてそんなことがありましようか。わたしは男の人を知りません」と言っている。マリヤは、受胎告知をする天使の挨拶を聞いたとき、戸惑い、考え込んだ(ルカ1:29)。そして、「どうしてそんなことがありましようか。わたしは男の人を知りません」と言っている。

### アウグストゥス 羊飼い

中であつたが、まだ一緒に暮らしてはいなかった。その時に、マリヤが身ごもった。マリヤの胎

当時のローマ帝国の皇帝はアウグストゥスであった。彼は「ローマの平和」を作り上げた人物である。各地に巨大な皇帝像を建て、帝国内の民衆に「皇帝崇拝」を強要し、自身の誕生日を「福音」と呼び、自らを「救い主」と呼ばせていたと言っている。日本でも戦国の世が続いていた時は、天下を平

### 神様のプレゼント

『聖書』には旧約聖書と新約聖書がある。神はご自身の子を通して新しい契約を「全ての民」に与えたのである。それは、神様にとって「新しい契約」である。つまり、イスラエルを越えて全ての異邦人に及ぶ契約である。その契約は、飼葉桶に寝かされ、十字架で処刑される方によ

### 新しく創造される

そのプレゼントを頂くことは、それまでの自分を温存しつつ出来ることではない。新しい存在にならねば出来ない。それ

ヨセフは、悩み苦しんだに違いない。彼は律法に従って生きる「正しい人」(マタイ1:19)であつたから尚更である。ヨセフが訴えれば、マリヤは姦淫の女として石打ちの刑で処刑される。ヨセフにしてみれば、そんなことは出来ない。だから「ひそかに縁を切ろう」と決心した(1:20)。しかしそれは、ナザレの村からマリヤ追放を意味し、生まれる子には父親はいないことを意味する。そもそも、マリヤとその子はどうやって生きて行けば良いのだろうか。石打ちで犯罪者として処刑されることよりは良いとしても、ヨセフの決心も悲慘極まりない結果をもたらすことは間違いない。

登録のためにダビデの町ベツレヘムまで行かねばならなかった。彼はダビデ家の家系であつたからである。その頃、ベツレヘム郊外の野原に羊飼いがいた。彼らは自分の羊を飼っていた訳ではない。オーナーは町の中にいる。羊飼いは、債務奴隷だったのである。それは救い主、「主キリスト(メシア)」のダビデの町にいた。羊と共に寝起きしていた。彼らは羊泥棒や、羊を襲う狼なども警戒し

えられるプレゼントである。それは神に背く罪を犯す人間を赦し、神の子にするために、罪なき独り子を生贄として天から派遣する。その様に与

「割礼の有無は問題ではなく、大切なのは、新しく創造されることです。」(ガラテヤ6:15)

(山梨教会牧師)

お知らせ  
「教団新報」今号を4964・65合併号とし、次号は2022年1月29日に発行します。  
また、教団三局は12月29日から1月4日は休業、5日より通常業務となります。  
総幹事 秋山 徹



統計から見る教団

2020 年度教勢報告（B 表）財政報告（C 表）から見えてくるコロナ禍の影響

1. 現住陪餐会員について

2020 年度は 7 万 5 087 名である。2019 年度の 7 万 7 288 名から 2000 名が減少した。コロナ禍以前からの減少傾向は続いている。しかし、コロナ禍によって、大きな影響を受けたとは考え難い。中世ヨーロッパで疫病が流行り、多くの死者が出て、人口が激減したという状況ではないので、教会員の数も大幅に減少することはなかった、といえようが、減少傾向に歯止めは

2. 礼拝出席数

現住陪餐会員の数値に比べて、激減しているのは、礼拝出席者数である。2020 年度は 3 万 6973 名、2019 年度の 4 万 8084 名に比べて明らかに減少している。この原因は明らかにコロナ禍による。会堂に集まって礼拝すること自体を控えねばならなかった状況があり、また、礼拝をささげることが、事実上、困難に陥ったであろう姿が、データ的にも

浮き彫りとなった。但し、B 表の記載欄には、別途、オンライン礼拝欄を設けるに留めており、厳密に各個教会伝道所が何らかのオンライン礼拝をささげた実数であるとは言い難い。礼拝者数の中に、オンラインによる礼拝参加者を加えて記入している教会伝道所もあれば、会堂に実際に集まった人数だけ記入している教会伝道所もある。統計の取り方の工夫が必要であったかもしれないが、各教会伝道所の礼拝に対する考え方の違いもあり、統計上、一概に同じようには扱えなかったことは否めない。しかしながら、全体として、礼拝者数が、コロナ禍の影響を全面的に受けたことは、確かなことであろう。

多かったことが想像される。コロナ禍以前からの減少傾向に歯止めがなかったところにより、新型コロナウイルス感染症が拍車をかけたという状況であろう。出席者の平均が、1 万人を割ったことは深刻な事態であることには違いない。

ナ禍の中で控えている教会伝道所も少なからずあったことも考えられる。オンラインを用いた礼拝や集会の限界が、如実に表れた結果であろうか。

すると、礼拝献金は 19 億 1144 万 3 千円 ↓ 16 億 912 万 4 千円と減少、月定献金（維持献金）は 53 億 4126 万 4 千円 ↓ 52 億 1337 万 1 千円とほぼ横ばい、特別献金は 28 億 4842 万 2 千円 ↓ 29 億 2880 万 1 千円と増加している。経常収入全体としては、103 億 9941 万 1 千円 ↓ 100 億 5363 万 9 千円と、前年度のマイナス 4% にとどまった。礼拝献金の減少は明らかに会堂に集まらなかったことによる。しかしそれを補う仕方

で、月定（維持）献金の継続があり、格別、特別献金が多くさげられたことは特筆すべきことであろう。

この傾向は、教会を自分たちが支えて行くという、他の宗教とは異なったキリスト教会独自の信徒一人ひとりのロイヤリティーの高さをうかがい知ることができる。支出の全体額も、80 億 3176 万 4 千円 ↓ 75 億 3238 万 6 千円とマイナス 4% にとどまった。但し、伝道費にかぎれば、4 億 4138 万 2 千円 ↓ 3 億 3199 万 0 千円とマイナス 25% である。これは明らかに、各個教会伝道所が伝道活動を展開できなかったことを表している数字である。

今回は、データを通して、可能な限り見えてきた教会伝道所の姿を難駁であるが分析してみた。そこに見えてきたことは、コロナ禍により、教会伝道所にとり当然のことであった「集まる」という行動自体を抑制せざるを得なかったことによる影響である。顔と顔とを合せて、賛美と祈りを神にささげるといふ命の礼拝が機能不全に陥った。それは教会の伝道活動を直撃した。礼拝者数の著しい減少、それに伴う受洗者の減少は、生き生きとした教会伝道所の日常を奪った。さらには、財政面を直撃した。1 年半経たず、それに代わるものとして、オンライン礼拝や集会の普及、さらには、オンライン献金などの「アプリ」が次々と開発されつつある。

しかし、その流れに追いついていない教会伝道所もあり、IT 格差も生じている。オンラインによる礼拝行為自体を認めていない教会伝道所もある。様々な考え方がある中で、コロナ禍の下にある各個教会伝道所は、あるべき姿を求めて、祈り続けるしかない。

2021 年 11 月 17 日  
日本基督教団事務局  
総務部 道家紀一

第 41 総会期

常議員会

第 17 回 臨時

第 42 回教団総会、9 月にホテルメトロポリタンで開催

臨時常議員会が、12 月 3 日、常議員 30 名中 28 名が参加して開催された。前常議員会において上程された、「第 42 回教団総会開催に関する件」が、ホテル以外の会場も検討するとの修正案が通り、継続となったことを受けて、本件のみを扱った。

雲然俊美書記は、冒頭、前回上程された議案と同様、会場は池袋ホテルメトロポリタンとしつつ、日程を、10 月 25 ～ 27 日から 9 月 27 ～ 29 日に変更することを告げた。理由として、「今回の常議員会までに他の予約で埋まっ

てしまった」と述べた。

続いて、道家紀一総務幹事が、前常議員会で挙げられた、他の 7 つの候補について検討した結果を報告した。まず、日程と設備の条件から、可能性があり、ホテルとの比較対象になるのは、「新宿グランド」のみであったと述べた。その上で、詳細な見積もりに基づいて両者を比較した。「新宿グランドは、ホテルと比べ近いスペースがある。会場費は、1650 万円程度で、ホテルとほぼ同価格。ただし、設備費では、ホテルが 222 万円程であるのに対して、新宿グランド 648

万円の程と高くなる。更に、値引きが、ホテルは、20 年ほど使っていることで 660 万円程であるのに対し、新宿グランドは 22 万円程」等。トータルでは、ホテルでは、1830 万円程で済むのに対して、新宿グランドでは、2924 万円となると説明した。

議場から「メトロポリタンは、ソーシャルディスタンスを加味して考えているのか」との問いがあり、道家総務幹事は、「メイン会場の富士の間（正議員）と光の間（推薦議員、准議員、傍聴）に分散し、ホテルの規定

すると、礼拝献金は 19 億 1144 万 3 千円 ↓ 16 億 912 万 4 千円と減少、月定献金（維持献金）は 53 億 4126 万 4 千円 ↓ 52 億 1337 万 1 千円とほぼ横ばい、特別献金は 28 億 4842 万 2 千円 ↓ 29 億 2880 万 1 千円と増加している。経常収入全体としては、103 億 9941 万 1 千円 ↓ 100 億 5363 万 9 千円と、前年度のマイナス 4% にとどまった。礼拝献金の減少は明らかに会堂に集まらなかったことによる。しかしそれを補う仕方

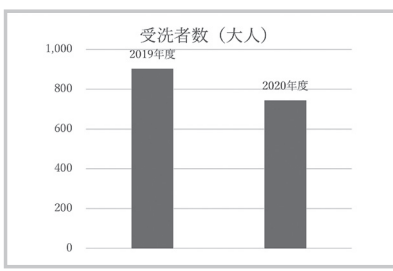
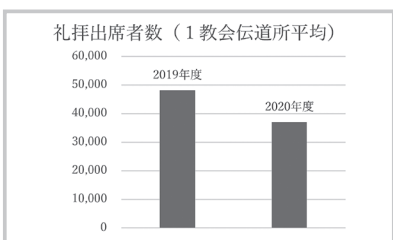
で、月定（維持）献金の継続があり、格別、特別献金が多くさげられたことは特筆すべきことであろう。

この傾向は、教会を自分たちが支えて行くという、他の宗教とは異なったキリスト教会独自の信徒一人ひとりのロイヤリティーの高さをうかがい知ることができる。支出の全体額も、80 億 3176 万 4 千円 ↓ 75 億 3238 万 6 千円とマイナス 4% にとどまった。但し、伝道費にかぎれば、4 億 4138 万 2 千円 ↓ 3 億 3199 万 0 千円とマイナス 25% である。これは明らかに、各個教会伝道所が伝道活動を展開できなかったことを表している数字である。

今回は、データを通して、可能な限り見えてきた教会伝道所の姿を難駁であるが分析してみた。そこに見えてきたことは、コロナ禍により、教会伝道所にとり当然のことであった「集まる」という行動自体を抑制せざるを得なかったことによる影響である。顔と顔とを合せて、賛美と祈りを神にささげるといふ命の礼拝が機能不全に陥った。それは教会の伝道活動を直撃した。礼拝者数の著しい減少、それに伴う受洗者の減少は、生き生きとした教会伝道所の日常を奪った。さらには、財政面を直撃した。1 年半経たず、それに代わるものとして、オンライン礼拝や集会の普及、さらには、オンライン献金などの「アプリ」が次々と開発されつつある。

しかし、その流れに追いついていない教会伝道所もあり、IT 格差も生じている。オンラインによる礼拝行為自体を認めていない教会伝道所もある。様々な考え方がある中で、コロナ禍の下にある各個教会伝道所は、あるべき姿を求めて、祈り続けるしかない。

2021 年 11 月 17 日  
日本基督教団事務局  
総務部 道家紀一



3. 教会学校  
主日礼拝以上に開催できなかった教会伝道所が

洗礼式そのものを、コ

かに一つの傾向がみられ、2019 年度と比較

すると、礼拝献金は 19 億 1144 万 3 千円 ↓ 16 億 912 万 4 千円と減少、月定献金（維持献金）は 53 億 4126 万 4 千円 ↓ 52 億 1337 万 1 千円とほぼ横ばい、特別献金は 28 億 4842 万 2 千円 ↓ 29 億 2880 万 1 千円と増加している。経常収入全体としては、103 億 9941 万 1 千円 ↓ 100 億 5363 万 9 千円と、前年度のマイナス 4% にとどまった。礼拝献金の減少は明らかに会堂に集まらなかったことによる。しかしそれを補う仕方

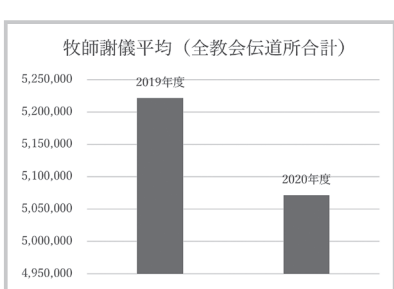
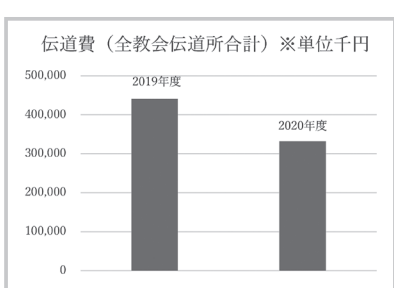
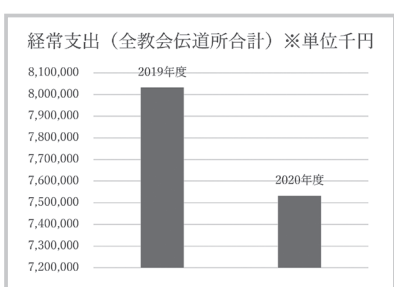
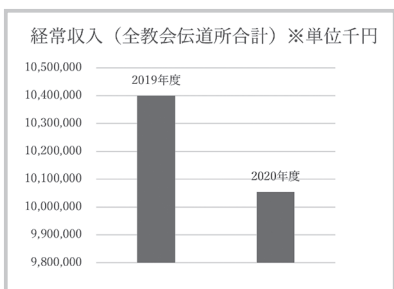
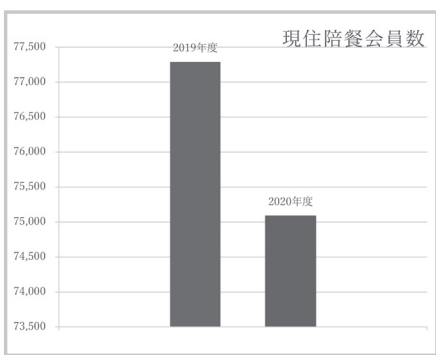
で、月定（維持）献金の継続があり、格別、特別献金が多くさげられたことは特筆すべきことであろう。

この傾向は、教会を自分たちが支えて行くという、他の宗教とは異なったキリスト教会独自の信徒一人ひとりのロイヤリティーの高さをうかがい知ることができる。支出の全体額も、80 億 3176 万 4 千円 ↓ 75 億 3238 万 6 千円とマイナス 4% にとどまった。但し、伝道費にかぎれば、4 億 4138 万 2 千円 ↓ 3 億 3199 万 0 千円とマイナス 25% である。これは明らかに、各個教会伝道所が伝道活動を展開できなかったことを表している数字である。

今回は、データを通して、可能な限り見えてきた教会伝道所の姿を難駁であるが分析してみた。そこに見えてきたことは、コロナ禍により、教会伝道所にとり当然のことであった「集まる」という行動自体を抑制せざるを得なかったことによる影響である。顔と顔とを合せて、賛美と祈りを神にささげるといふ命の礼拝が機能不全に陥った。それは教会の伝道活動を直撃した。礼拝者数の著しい減少、それに伴う受洗者の減少は、生き生きとした教会伝道所の日常を奪った。さらには、財政面を直撃した。1 年半経たず、それに代わるものとして、オンライン礼拝や集会の普及、さらには、オンライン献金などの「アプリ」が次々と開発されつつある。

しかし、その流れに追いついていない教会伝道所もあり、IT 格差も生じている。オンラインによる礼拝行為自体を認めていない教会伝道所もある。様々な考え方がある中で、コロナ禍の下にある各個教会伝道所は、あるべき姿を求めて、祈り続けるしかない。

2021 年 11 月 17 日  
日本基督教団事務局  
総務部 道家紀一



てしまった」と述べた。

続いて、道家紀一総務幹事が、前常議員会で挙げられた、他の 7 つの候補について検討した結果を報告した。まず、日程と設備の条件から、可能性があり、ホテルとの比較対象になるのは、「新宿グランド」のみであったと述べた。その上で、詳細な見積もりに基づいて両者を比較した。「新宿グランドは、ホテルと比べ近いスペースがある。会場費は、1650 万円程度で、ホテルとほぼ同価格。ただし、設備費では、ホテルが 222 万円程であるのに対して、新宿グランド 648

万円の程と高くなる。更に、値引きが、ホテルは、20 年ほど使っていることで 660 万円程であるのに対し、新宿グランドは 22 万円程」等。トータルでは、ホテルでは、1830 万円程で済むのに対して、新宿グランドでは、2924 万円となると説明した。

議場から「メトロポリタンは、ソーシャルディスタンスを加味して考えているのか」との問いがあり、道家総務幹事は、「メイン会場の富士の間（正議員）と光の間（推薦議員、准議員、傍聴）に分散し、ホテルの規定

（新報編集部報）



## カルト団体のオンライン活動への喚起 (新天地・グッドニュース宣教会)

新型コロナウイルス禍により、多くの教会では「オンライン」による礼拝や集会をおこなうことで、その困難を乗り越えようとしています。互いに集まり合うことが難しいなかであって、オンラインという方法が大きな役割を果たしているわけですが、一方でその有用さを逆手にとって、カルトと呼ばれる団体もまた、自分たちの活動を広げようとしています。

韓国発祥のキリスト教系団体である「新天地（新天地イエス教証拠幕屋聖殿）」は、2021年9月以降、全国にある教会に対し、電話やメールなどを用いてオンラインセミナーへの参加を勧誘しているという報告が、全国の教会から寄せられています。

新天地は、李萬熙（イ・マニ）氏を代表とする団体であり、独特な聖書講義を通して李氏がメシアであるという教えを導いています。新天地による活動の特徴としては、新天地信者が身分を隠して既存の教会に潜入し、長い時間をかけて教会の信頼を得たのちに、さらに新天地信者を潜り込ませて、やがて教会を混乱に陥れ、最終的には新天地に属する牧師を招くことによって、新天地の教会にしてしまうという手法をとります。それにより、韓国の多くの既存教会が新天地に乗っ取られました。

日本では、この新天地が関与するオンラインセミナーへの参加を促す直接訪問あるいは電話での勧誘を受けたという報告が多くの教会から寄せられています。また、留学生を名乗る人物がオンライン礼拝をおこなっている教会に対して、電話もしくはメールで、友人の韓国人宣教師があなたの教会の宣教を手伝いたいと言っているとか、宣教師を名乗る人物が急に帰国しなければならなくなったので自分のところの信徒を引き継いで欲しいといった虚偽の内容を伝え、潜入を目論む事例が見受けられます。

その際に、自分たちが何者であるかを明らかにせず、韓国主要教団名を名乗って近づこうとします。カルトの特徴として「自分たちの身分を隠し、偽る」というものがありますが、まさに新天地はカルトの特徴を有していると言えるでしょう。

オンラインという方法は、対面でおこなうよりも、巧妙にカモフラージュをすることが可能です。また、オンラインという簡便さも手伝って、直接その会場に足を運ばなくても、自宅でインターネットの環境さえ整っていれば参加することができます。カルトはそのようなオンラインの有用性を利用して人々を巧みに勧誘します。また、そのことを分かっている参加したとしても、カルトは既存教会からも参加者があったことを、人々を信頼させるための広告塔にしますので、興味本位で参加することは大変危険であると言えるでしょう。

また、新天地のみならず、他団体からもオンラインセミナーの案内が教会に送られてきたことが報告されています。「グッドニュース宣教会」と呼ばれる団体がそうですが、この団体は「救援派（クウォンパ）」という韓国発祥のグループのひとつであり、韓国ではカルト認定されている団体です。

これらカルトに関する詳細については、カルト問題キリスト教連絡会から発行している小冊子『カルトって知ってますか?』をご覧ください、少しでも不審を感じたら、相談機関にお問い合わせくだされば幸いです。

2021年11月22日

カルト問題キリスト教連絡会、日本基督教団カルト問題連絡会



講師（右から3人目）と共に

## これまでを振り返り、今後のあり方を討議

11月8～9日にかけて、連絡会合同研修会が、日

て、東京地区カルト問題―光にある国民休暇村にて

実施された。今回は、東京地区、西東京地区、神奈川地区から計9名の参加があった。講師は、長年この問題に携わっておられた吉田好里牧師をお呼びした。「関わっていただければ、どんな牧師になっただろうか」という逆説的な観点から話をされ「初めは好き好んでこの問題に携わってきたのではなかったが、教会や牧師に助けを求めてきた人を前にして素通りするのは、この問題へのかかわり方を振り返った。草創期の一匹狼で孤立した形での脱会へのア

プローチから、「相談会を実施し、チームで連携を取りながら対応していく方法へと移行していった意義を再度確認すると共に、今後の在り方についても話し合われた。

「日本基督教団の教師論」が常議員会で承認されたのを受けて、同教師論の作成に当たった教師養成制度検討委員会は、先の神学校訪問に続いて、教団で教師の検定や育成に関わる務めを担う関係委員会と懇談の時をもち、「教師論」の受けとめ方や今後の展開をめぐって意見交換を行った。

教師委員会との懇談においては、かつて三委員会連絡会で教師論が議論されたこととの継続性の必要を指摘する意見がある一方、そのような議論があったとしても、このたび教団の中で教師制度を支える言葉が明確にされたことを評価する意見も述べられた。また今後、新任教師のオリエンテーションや教師の継続教育の中で「教師論」を取り上げていく必要があること、式文の取り扱いが重要になることの指摘も

## 関係委員会と「教師論」について懇談

▼教師養成制度検討委員会▲

なされた。

教師検定委員会との懇談においては、実際に教師の検定に携わる中で、信仰告白を知っているにもかかわらず、これまで一度も告白したことがないという受験者がいる現実や、信仰告白や教憲・教規が言葉としては用いられても中身を素通りしている状況についての指摘があり、内容理解を充実させる必要が訴えられた。ま

た、教団から明確に教師像を示すことで、神学校との対話や協力が具体的に進んで行くことへの期待も述べられた。二種教職制の問題や説教の課題、教師の召命感喪失への対応についても語られた。

（東野尚志報）

## 事務局報

竹内郁夫（隠退教師）



21年11月4日逝去、84歳。福岡県生まれ。64年

関西学院大学大学院修了、同年より神戸平安岡崎、弘前教会を牧会し、09年隠退。遺族は妻・竹内豊子さん。

中村 武（隠退教師）



21年11月29日逝去、91歳。滋賀県生まれ。56年同志社大学大学院修了、同年より、南大阪、舞鶴

青葉、燕、代官山教会を牧会し、01年隠退。遺族は娘・川鍋宏子さん。

正教師登録

八重樫美恵、佐藤由子

(2021・11・22受按

奥山京音、早川 真

(2021・11・23受按

池田純平、西谷祐司、

武石晃正

(2021・11・27受按

井口拓人、池田優希、

川江亜希子、久保田拓志、

永富美加、咸 同奎

(2021・11・28受按

上田充香子、佐藤倫子、

吉永直子、尾崎武蔵、

栗田草太郎、佐々木真理

(2021・11・29受按

補教師登録

津村大三

(2021・11・22受允

福田 慧

(2021・11・28受允

教師異動

## 「兵庫県南部大地震記念の日」追悼礼拝

◎日時 2022年1月17日（月）午後6時

◎オンライン・ライブ映像配信による開催

◎「人が変えられる場所」小林よう子さん（八戸小中野教会）

◎主催・問合せ 日本基督教団兵庫教区 (TEL078-856-4127)



〃 就(兼主)知花龍磨 那覇相愛辞(主)花城静子  
八戸北 辞(担)岩田厚子  
〃 就(主)岩田厚子  
西札幌 辞(主)丸山澄夫  
〃 就(代)高濱心吾  
八尾 就(代)尾島信之  
生駒 就(代)山崎睦子  
伊那坂下 辞(代)柳谷知之  
〃 就(主)松田聖一  
聖光学院高校  
西が丘 就(教)津村大三  
〃 就(代)小柳伸頭  
〃 就(代)榎本栄次  
内山 宏  
隠退より復帰  
榎本栄次  
教会所在地名変更  
東京シオン 〒132-1  
0013 東京都江戸  
川区江戸川1-19-2  
伝道所通信先変更  
いのちのこば 〒203-1  
0043 東京都米  
市下里7-8-5  
205 金正謨方  
教団関係学校廃止  
パルモア学院、稚内北星  
学園





今回は福島伊達教会の方々に、11月2日午前10時から約1時間、オンラインで話を伺った。白井真牧師と深谷金之助長老のお二人に支援委員会が話を伺い、オブザーバーとして保科隆東北教区議長、道家紀一総務幹事が参加した。

2月の地震では、牧師館が大きく揺れ、物が散乱し、什器等が壊れ、消防団員と民生児童委員をされている白井牧師は、すぐに独り暮らしのお年寄りや教会員の家をまわられ、安否確認をしたそう。その後、消防団に合流して地域を見回っ

た。あちこちで塀が崩れ、屋根瓦が落ちて、地域の安全管理に明け方まで当たった。人命が心配で夢中だったが、結果的に亡くなった方はおらず、先ずは良かったという気持ちだったという。その後、行く先々で東日本大震災の時より揺れも被害も大きかったという声を聞いた。町を走っている東北新幹線の橋脚が壊れたため新幹線が止まったが、その橋脚と聖光学院とを結ぶ線の延長上にある家の被害が特に大きく、何人かの教会員の家もそこにあり、中には取り壊しが必要なものも出ているほど。教会はその線上から外れ、大きな被害はなかった。同じ町でも被害の程度がまるで違っていたところであった。被害の出た聖光学院は福島伊達教会員が創立に関わり、今も教会員が理事長をしている教団の関係学校。被害額は8000万円強にもなったが、県と国からの助成金で8〜9

割は賄える見通しになったという。深谷長老からも、具体的な被害について伺った。夜中11時ころ、猛烈な揺れで電気が消え、寝室のベッド近くに本が散乱し、真つ暗い中で、ようやく階下に下りた。そのうち、白井牧師が来られ、深谷夫人を同道して独り暮らしの女性教会員をはじめ、教会員の家を訪ね廻られた。教会の被害は、外の壁やあちこちにひびが入って崩れ落ちたところもあり、さらに礼拝堂の天井のパネルが2枚はがれ、裏の塀もひびが入った状態。未だにそのままである。大工さんが忙しく、教会の補修には至っていない。深谷長老の家も風呂場などが壊れる等、被害は大きく、その補修が先週やっと終わった。

東北教区で被災教会員の支援があり、福島伊達教会からの申請は16件、白井牧師が兼務する大平伝道所が1件だった。教会は2017年に耐震補強も含めた大改修工事をした。柱だけの駐車場だった一階に壁を作り、会議室や玄関ホールなどの部屋にした。それが功を奏し大きな被害にならなかった。耐震補強を担当した大工さんに今回もお願いし、見積額は22万5000円。会堂の内壁のひび割れ、剥けている天井のパネルを見ながらの礼拝でも、雨風や寒さが入ることなく、礼

## 2021 年東北地方地震 被災教会会堂等再建支援委員会

### 東北教区・関東教区 10 被災教会の声

(オンライン訪問)

#### 福島伊達教会の方々の話を伺って

割は賄える見通しになったという。

深谷長老からも、具体的な被害について伺った。夜中11時ころ、猛烈な揺れで電気が消え、寝室のベッド近くに本が散乱し、真つ暗い中で、ようやく階下に下りた。そのうち、白井牧師が来られ、深谷夫人を同道して独り暮らしの女性教会員をはじめ、教会員の家を訪ね廻られた。教会の被害は、外の壁やあちこちにひびが入って崩れ落ちたところもあり、さらに礼拝堂の天井のパネルが2枚はがれ、裏の塀もひびが入った状態。未だにそのままである。大工さんが忙しく、教会の補修には至っていない。深谷長老の家も風呂場などが壊れる等、被害は大きく、その補修が先週やっと終わった。

東北教区で被災教会員の支援があり、福島伊達教会からの申請は16件、白井牧師が兼務する大平伝道所が1件だった。教会は2017年に耐震補強も含めた大改修工事をした。柱だけの駐車場だった一階に壁を作り、会議室や玄関ホールなどの部屋にした。それが功を奏し大きな被害にならなかった。耐震補強を担当した大工さんに今回もお願いし、見積額は22万5000円。会堂の内壁のひび割れ、剥けている天井のパネルを見ながらの礼拝でも、雨風や寒さが入ることなく、礼

#### 日本基督教団事務局 正職員募集

職種 H P 管理、D T P 編集、総務業務一般  
勤務 月曜日～金曜日 9 時～17 時（現在、新型コロナウイルスのた  
め時差出勤あり）所定労働時間 7 時間 休憩時間 1 時間  
給与 与 当団体規定による

交通費 通勤交通費 当事務局規定により実費支給  
待遇・福利厚生 各種社会保険完備 各種慶事見舞金、産前・産後休暇、  
育児休業制度、介護休業制度完備  
休日・休暇 完全週休二日制（土日）、国が定めた休日、夏期休暇、年末年  
始休暇（12/29～1/4）、クリスマス休暇（12月24、25日）、年次有給  
休暇（最大20日間、繰越可）

勤務地 東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館  
雇用形態 正職員（試用期間3ヶ月）  
応募資格 年齢33歳位まで。H P 管理、D T P 編集経験者。クリスチャン  
もしくは求道者。

応募書類 ①履歴書（写真添付） ②D T P 編集作品 ③日本基督教団牧師  
もしくは信徒の推薦状 ④次のいずれかの課題で小論文を2000字  
以内で提出。全てキリスト教を巡る課題として捉えること。i）環境問  
題と資本主義 ii）テクノロジーと教育 iii）現代日本におけるキリス  
ト教の未来  
応募方法 2022年1月31日（月）必着で郵送ください。応募書類選考  
後、面接日を通知します。応募書類は返却いたしません（秘密厳守）。  
お問い合わせ・応募先  
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18-31  
日本基督教団事務局 総務部宛  
電話 03-3202-0541（月～金／10時～17時／担当：道家）  
M A I L d o h k e - s e c @ u c c j . o r g

拝が出来る状態にある。  
こひつじ館（教育館）  
は、2階部分の牧師館以外  
は平屋建てであり、ほと  
んど被害はなく、壁の  
上方のクロスが破けただ  
けだった。イースターや  
様々な教会行事も支障な  
くできたという。  
礼拝出席は35～40名、  
コロナ禍になってもほと  
んど変わりなく、2月の  
地震の後、礼拝には皆  
出席されている。さらに  
地震のすぐ後に、ポータ  
ブル電源を購入した。冬  
の寒い時期に、停電でス  
トープも何も使えなくな  
って、礼拝に支障が出  
ないようにという教会員

の礼拝への強い思いが伝  
わってきた。  
今年12月28日が教会の  
創立130周年にあたり、  
古く写真を見ながらの  
「写真で見える教会の  
一三〇年」という写真集  
を作る。キャプションを  
入れ、今回の地震の写  
真も、百周年の時に作っ  
た年表の写真も利用す  
る。また、こひつじ館は  
園だったが、その歴史が  
伝わる看板を表に設置  
する予定。更に1月に記念  
礼拝を行う。これらの計  
画に向けて、教会は歩  
を進めている。  
全国の教会からの厚  
意に、同じ主にある教会

#### 東北地方地震被災教会支援募金

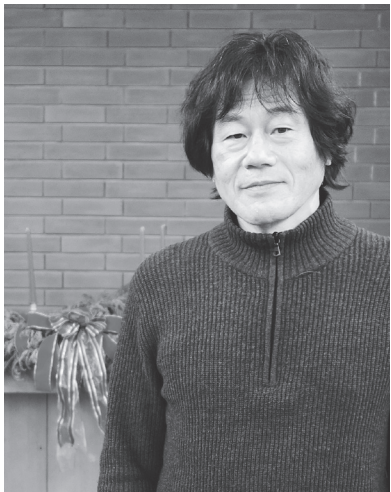
郵便振替口座  
◎口座名 日本基督教団  
◎口座番号 00140-9-145275  
通信欄に「東北地方地震被災教会支援」とご記入ください。

(黒沼宏一 報)



熊谷 光彦さん

#### 肩書きは「自転車部部長」



1958年生まれ、筑波学園教会員

岩手県奥州市で生まれた熊谷さんは、茨城大学の農学部に進んで以来、茨城県に居着いている。大学では環境問題に関心をもち、当時問題になっていた、霞ヶ浦のアオコ発生について、アオコとバクテリアの相互関係に着目しつつ研究した。卒業後は、食品会社で新製品の開発、また、コンピューター関係の会社でパソコン教室やプログラミングを担当した。

熊谷さんと教会のつながりは、妻の裕子さんが、キリスト者であったことにはじまる。当初、教会に関心が無かった熊谷さんは、日曜日は二人の娘の子守役だった。しかし、娘が教会学校に出席した

ことがきっかけで、キャンプの手伝いを任されるようになる。ちよっと手伝うだけのはずだったが、のめり込み、娘の受洗に背中を押され自らも受洗。教会では聖歌隊、ホームページの管理、月に一度のカレー作り等を担当する。教会の隣にある茨城YMCAでは、理事の他、具体的に活動をサポートするワイズメンズクラブの会長を務める。

また、友人に誘われてはじめてサイクリングは、趣味が高じてレースにまで出場するようになった他、日本サイクリング協会のインストラクター、茨城県のサイクリング

「冬になる前にぜひ来てください」(11月24・21)。冬の到来を前に、パウロがテモテに外装を持って来てほしいと願っているように、北日本の地域では冬の備えが必要である。

晩秋の日課である落ち葉掃きが続く中、礼拝堂内のストーブの煙突の取り付け（今年は灯油の値段が異常に高い）、車のタイヤの交換、教会敷地内の立木の枝払いと作業を進めた。そして、降雪予報を聞きながら、天気の良い日に植木の雪囲いをし、除雪用具の準備をし、除雪

#### 冬になる前に

はの作業があることに気づかされる。これでも秋田県南の豪雪地域に比べたら、建物の雪囲いや屋根の雪降ろしなどの作業が無い分ラクなものである。コロナ禍の中で2度目の冬を

迎えるが、長く続いている活動自粛等の影響は大きく、正直なところコロナ禍後の教会の伝道の展望を思い描くことができない。しかし一方で、長年の生活の中で冬の備えを身に付けたように、何らかの道が開かれるであろうとも思っている。コロナ禍の中で受洗者が与えられたとか、会堂建築中といった知らせを耳にする。冬の備えをしなから、各地の教会・伝道所の奮闘を覚えて祈る日々である。

(教団総会書記 雲然俊美)